総務委員会資料

１　所管事務の調査（報告）

(3)川崎市市制100周年記念事業の取組について

資料１ 川崎市市制100周年記念事業の取組について

参考資料１　川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors,Future! Actions プラン」改定版

参考資料２　川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会　構成団体名簿

令和６年８月22日

総　務　企　画　局

資料１

川崎市市制100周年記念事業の取組について

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

川崎市市制100周年記念事業の取組について

●市制100周年記念事業については、令和6（2024）年に市制100周年の歴史的な節目を迎えるにあたり、本市のあゆみや歴史・文化を振り返り、本市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とするとともに、次の100年に向けて、「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするよう取組を進めています。

●オール川崎市の推進体制として「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を組織し、令和5（2023）年3月に策定後、令和6（2024）年3月に改定した、川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors,Future! Actionsプラン」に基づき、約400の実行委員会参画団体の団体・企業等の皆様と連携しながら、記念事業を展開しています。

●「実施計画」に沿って進めている取組について、今後実施する事業が具体化してきたことから、これまで実施してきた取組と併せて報告するものです。

【報告内容】

1 市制100周年記念事業実施計画の概要
2 市制100周年記念式典
3 全国都市緑化かわさきフェア
4 実行委員会主催事業
　4-1 かわさき飛躍祭
　4-2 Colors,Future! Summit
　4-3 みんなの川崎祭
　4-4 かわさき脱炭素プロジェクト
　4-5 音楽プロジェクト
　4-6 みどりの共創プロジェクト
　4-7 提案型事業・まんなかフェス
　4-8 提案型事業・子どもの力で川崎の未来を変えるプロジェクト
5 川崎市主催事業
6 実行委員会参画団体主催事業、パートナー主催事業
　6-1 実行委員会参画団体主催事業
　6-2 パートナー主催事業
　6-3 市民、企業、団体等の機運醸成
7 広報について
8 協賛について
9 目指すレガシー
10 今後のスケジュール

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

令和6（2024）年に迎える市制100周年の歴史的な節目に、本市のあゆみや歴史・文化を振り返り、本市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とするとともに、次の100年に向けて、「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとします。
「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」に参画する約400の企業、団体とともに、令和5（2023）年3月に策定、令和6（2024）年3月に改定した、川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors,Future! Actionsプラン」に基づき、オール川崎市で記念事業を展開しています。

1　基本方針

（1）川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。

「多様性」を可能性にして発展してきた川崎市の歴史を振り返りながら、市民の共感を喚起します。

（2）新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。

市民、企業、団体等と協働・共創して多様なアクションを進めて全市的なムーブメント（行動）を起こし、将来のよりよい文化にしていきます。
特に「みどり分野」については、令和6(2024)年度に「全国都市緑化かわさきフェア」を開催し、“川崎らしいみどり”を発信します。

（3）市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

市民に参加や関わりを促すことで、シビックプライド（川崎への愛着と誇り）の醸成を図ります。

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。

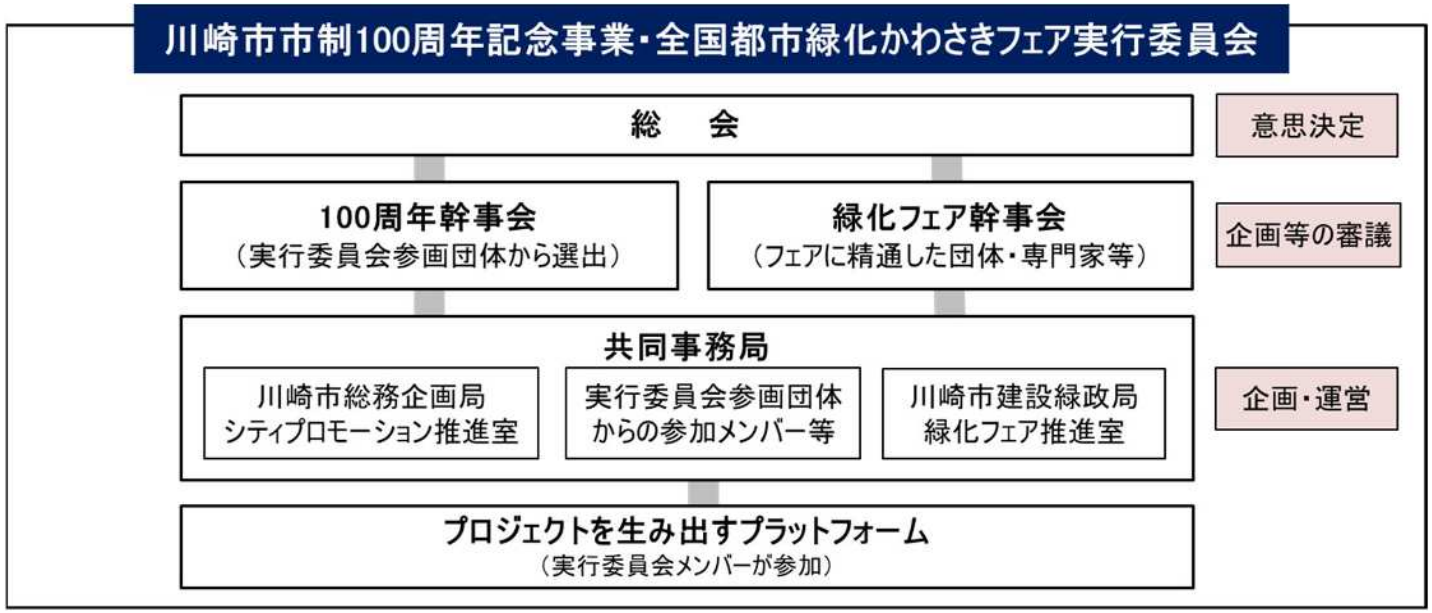
川崎市

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

市制100周年という歴史的な節目に向け、市に縁のあるさまざまな企業、団体等で構成される実行委員会を中心としながら、オール川崎市で市制100周年の取組を進めています。

2 実行委員会の設立

目　　的　：市制100周年記念事業及び全国都市緑化かわさきフェアの円滑な実施及び運営の一体的な推進
会　　長　：福田　紀彦（川崎市長）
設 立 日　：令和4（2022）年9月1日
参画団体数：設立当初276団体→**395団体**（R6.8.1現在）



1 市制100周年記念事業実施計画の概要

3 事業コンセプト等

（1）事業コンセプト

川崎市ブランドメッセージに込められた意味が「あたらしい川崎」を生み出していくという100周年記念事業を体現することから、記念事業のコンセプトを「Colors,Future！ いろいろって、未来。」としました。

（2）プラットフォーム「 Colors,Future！Actions 」

記念事業のコンセプトを具現化する場の設定や活動を記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」と総称して、市民一人ひとり・企業・団体等が自由に参加できる活動の場を設けます。

（3）15のActionテーマ

「Colors,Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、自分ならどんなActionができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”として、15の「Actionテーマ」を設定します。

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

【市制100周年記念事業ロゴマーク】

【Actionラベル例】

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

4 記念事業期間

令和6（2024）年4月1日～令和7（2025）年3月31日

（令和5(2023)年度はプレ事業やPR等を実施）

5 時期ごとの目的・事業

川崎市に関わる多くの方に**「川崎を知って」→「記念事業に関わって、つながって」→「川崎を好きになって」**いただくために、期間ごとに目的を示して事業等を展開します。

	準備期間 （令和5(2023)年度）	記念事業期間 （令和6(2024)年度）
目的	**「川崎を知ろう」**	**「記念事業に関わって」→「川崎を好きになろう」**
PR事業	記念事業に多くの市民が参加や参画してもらえるように、またオール川崎市で市制100周年を祝うことができるように「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRを中心に実施	多彩なActionの取組を広報し、 記念事業に関わってもらうPRを実施
Action	令和6年度の記念事業実施に向けて先導していくAction	記念事業のコンセプトを踏まえた多彩なAction

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

6 事業の推進計画

（1）記念事業に取り組む視点

次の4つの視点により記念事業を進めていくこととします。

【視点1】 共創による社会課題の解決と未来への挑戦

市民、企業、団体等との共創により、行政だけでは解決しにくい社会課題の解決を図るとともに、川崎からはじまる新しい未来や文化を創造するきっかけとなるさまざまな可能性に挑戦します。

【視点2】 川崎を好きになる事業の展開

多くの市民が、川崎市の歴史や魅力、多様性の価値を知りながら、関わっていくことで、川崎市への愛着が次々に生まれ、「好き」があふれる川崎を生み出していくきっかけとなる事業を展開します。

【視点3】 これからの100年を担う若年層を中心とした「あたらしい川崎」を生み出す取組の展開

これからの100年を担う若年層を中心に、一人ひとりが川崎の未来を考え、川崎の未来のために行動し、「あたらしい川崎」を生み出していけるような取組を進めます。

【視点4】 市民、企業、団体等を巻き込む取組の実施

令和7年度以降の取組の活性化も見据え、実行委員会や川崎市が先導し、基本理念に賛同する市民、企業、団体等自らが、主体的に市制100周年を祝い、盛り上げていけるよう取組を進めます。

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

(2)記念事業の分類

記念事業は次の4つの主催事業により、それぞれの主体が連携し、関連しながら展開します。

	①実行委員会 主催事業	②川崎市 主催事業	③実行委員会 参画団体主催事業	④パートナー 主催事業
事業主体	実行委員会 (幹事会・共同事務局)	川崎市	実行委員会 参画企業等	趣旨に賛同する市民、団体、 企業等(実行委員会非所属)
実行予算	実行委員会予算	川崎市予算	原則、各企業等の負担	市民・各企業等の負担

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

7　記念事業の全体像

準備期間である令和5(2023)においては、市制100周年のコンセプトを共有するさまざまな広報を展開するとともに、プレ事業として多様な主体とさまざまな事業を展開しながら、市制100周年の機運醸成を図ってきました。

記念事業期間である令和6(2024)年については、こうした令和5(2023)年度の取組により醸成された機運やプレ事業での取組結果を活かしながら、記念事業のコンセプトを踏まえた多彩な事業を展開していきます。

記念事業を進めるにあたり、市制100周年記念事業に取り組む視点を踏まえ、大きく3つの時期に分け、テーマと「取組の核」を設けます。

「取組の核」として、それぞれ「市制100周年記念式典」、フェス&カンファレンス「Colors,Future!Summit」、「全国都市緑化かわさきフェア」の秋開催及び春開催を位置付け、「取組の核」を中心にそれぞれの取組を有機的に連携させながら、年間を通じて、市域全域でさまざまな事業を展開していきます。

1 市制100周年記念事業実施計画の概要

「取組の核」を中心に、実行委員会が主催するプロジェクトや、市の各施策の中で取り組む＋αのチャレンジ、実行委員会参画団体をはじめとした自主的なActionを実施するとともに、それぞれが有機的に連携しながら年間を通じて市制100周年を盛り上げていきます。

2 市制100周年記念式典

市民の皆様とともに市制100周年を祝い、次の100年に向けた新たなスタートラインとするため、市制100周年記念式典を開催しました。

●取組概要

実施時期　令和6(2024)年7月1日（月・市制記念日）
会　場　ミューザ川崎シンフォニーホール
主催者　川崎市/川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
出席者　約1,900人（被表彰者、来賓・招待者、市民招待者、記念演奏出演者等）
主な内容　〇オープニング/パイプオルガン演奏（松居直美氏）

〇市制100周年記念映像の上映
〇式辞（川崎市長）
〇来賓祝辞（川崎市議会議長）
〇市制100周年記念表彰式
川崎市の発展に関し特に顕著な功績がある方及び功績があり今後の更なる活躍が期待される方を称える表彰を実施（228組）
・国歌・市歌斉唱（伴奏：大木麻理氏、市歌指揮：中村拓紀氏、市歌斉唱：桐光学園中学高等学校合唱部）
・市政功労賞等贈呈（被表彰者代表17名が登壇）
〇市制100周年記念演奏
式典のために特別に編成した市制100周年記念オーケストラ（約120人）・合唱団（約400人）による記念演奏
・指揮：秋山和慶氏、ピアノ：小川典子氏
・演奏曲：「マーチ・かわさきのねいろ」、「世界中から こんにちは そして ありがとう」、「ボレロ」、「好きです かわさき 愛の街」

【参照】
川崎市市制100周年記念映像　https://www.youtube.com/watch?v=TsTwKFfu2CM
川崎市市制100周年記念式典アーカイブ映像　https://youtu.be/F4EXY1I9ADw

3 全国都市緑化かわさきフェア

市制100周年の象徴的事業として、みどりが持つ多様なポテンシャルを、共有の価値として認識するとともに、みどりが持つポテンシャルを最大限に活用して、みどりの多様な効果が実感でき、人々が暮らしやすく住み続けたいまちとするため、市民や企業、行政などの多様な主体が将来像を共有するためのさまざまな取組を通じて、“川崎らしいみどり”を全国に向けて発信していきます。

●取組概要

名称・愛称　第41回　全国都市緑化かわさきフェア 「Green For All KAWASAKI 2024」

主催者等　提 唱　国土交通省

主催者　川崎市、公益財団法人都市緑化機構

実施主体　川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

開催期間　令和6(2024)年10月19日(土)～11月17日(日)（30日間）

令和7(2025)年　3月22日(土)～　4月13日(日)（23日間）

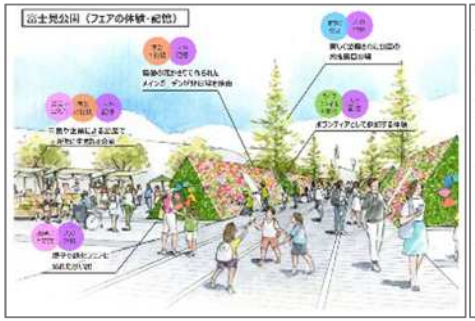
会場　コア会場　富士見公園、等々力緑地、生田緑地

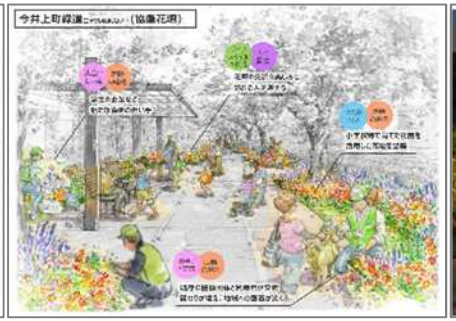
コア会場周辺エリア及びまちなかみどりスポット（公園緑地、駅前広場、道路、河川、庁舎、商業施設、商店街など

Green For All
KAWASAKI
2024

第41回　全国都市緑化かわさきフェア
シンボルマーク

●取組イメージ

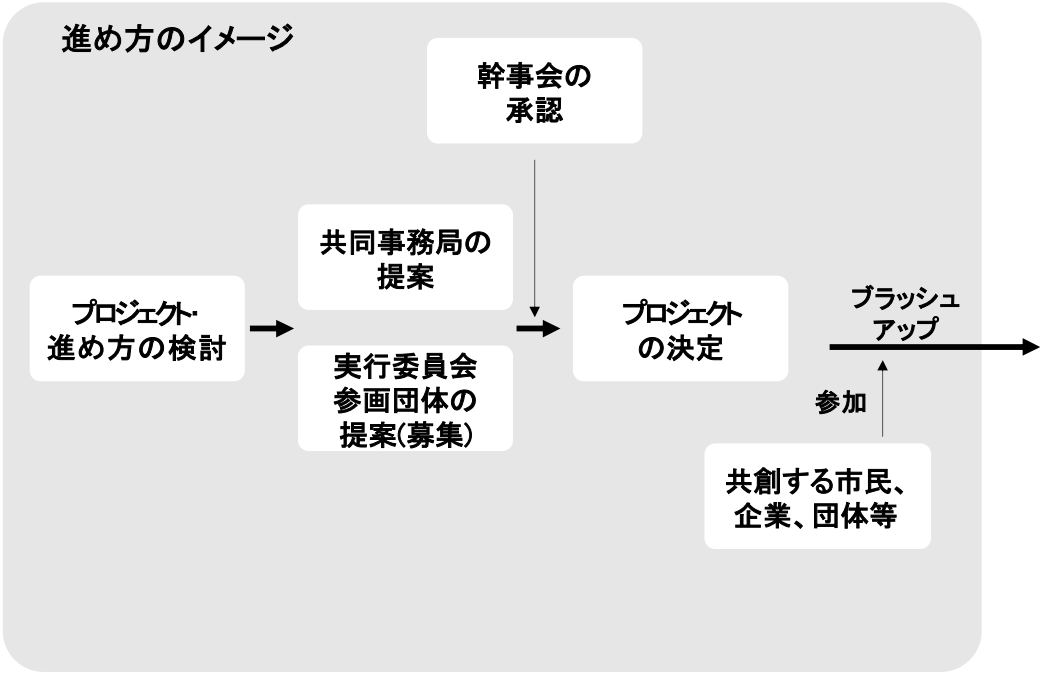




※全国都市緑化かわさきフェアは、「全国都市緑化かわさきフェア基本・実施計画」を令和5(2023)8月末に策定し、取組を進めています。

4 実行委員会主催事業

実行委員会が主体となり、「Colors, Future! Actions」を体現する事業を実施します。
共同事務局を中心に、実行委員会参画団体とも連携し、さまざまなプロジェクトを検討・実施していきます。
市民、企業、団体等と共創しながら官民連携で事業を推進し、あたらしい川崎の可能性に挑戦する取組を展開します。



	プロジェクト名
1	等々力緑地全体を活用した共創・賑わい創出プロジェクト 「かわさき飛躍祭」
2	フェス&カンファレンス 「Colors,Future!Summit」
3	公共空間を活用した賑わい創出プロジェクト 「みんなの川崎祭」
4	脱炭素プロジェクト
5	音楽プロジェクト
6	みどりの共創プロジェクト
7	提案型事業 「まんなかフェス」
8	提案型事業 「子どもの力で川崎の未来を変えるプロジェクト」

4-1 実行委員会主催事業（かわさき飛躍祭）

市制記念日に合わせて、川崎が誇る多様なプレーヤーの連携により、等々力緑地をフル活用した、川崎の魅力や価値に触れる祝賀イベントを実施することで、未来を担う若者を中心に、“川崎はすごい” “最高に楽しかった”という体験と記憶を残してシビックプライドの向上を図るとともに、将来に向けた賑わいあふれる等々力緑地創出を目指して開催しました。

●取組概要

日　　時：令和6(2024)年6月29日(土) 9時～21時
場　　所：等々力緑地一体
来場者数：**約18万人**

イベント名	時間	概要	来場者数
① かわさき100フェス （実施主体：ディスクガレージ）	正午～16時 （球場）	SHISHAMO、sumikaなどの川崎ゆかりのアーティストが出演する野外音楽イベント	約9,000人
② アッと（@/at）等々力フェス （実施主体：川崎とどろきパーク 川崎市・実行委員会）	10時～18時 （緑地内各所）	各種スポーツ・パラスポーツ体験コーナー、キッチンカーなど	約150,000人 ※③のフロンパーク来場者、④ブルーインパルス飛行展示観覧者含む
③ 川崎フロンターレ市制100周年記念試合 （実施主体：川崎フロンターレ）	19時キックオフ （陸上競技場）	対サンフレッチェ広島（市民招待1,100名、ハーフタイム・試合前イベントなど）	22,393人 ※記念試合来場者数
④ ブルーインパルス展示飛行 （防衛省）	14時20分頃～ （緑地上空）	かわさき100フェス野外音楽イベントとの一体的な演出	―

●開催概要まとめ

・**約18万人が来場**し、“川崎はすごい” “最高に楽しかった”という体験と記憶を多くの方に提供することができた
・実行委員会公式ウェブサイト**「かわさき飛躍祭」ページの6月のビュー数が724,052ビュー**を記録し、本イベントへの高い関心が寄せられた
・イベントの様子は、**新聞72媒体、WEB725媒体、テレビ12番組などのメディアに取り上げられ**、市制100周年や川崎の魅力を市内外に多く知ってもらう機会となった

4-1 実行委員会主催事業（かわさき飛躍祭）

●当日の様子

① かわさき100フェス

フェスの締めくくりに撮影した会場の皆さんと出演者の写真

©Sakata Yoshihiro（THINGS.）

② アッと（@/at）等々力フェス

若者ラバーズ　ワークショップの様子

③ 川崎フロンターレ市制100周年記念試合

ハーフタイムショー　@KAWASAKI FRONTALE

④ ブルーインパルス展示飛行

©Sakata Yoshihiro（THINGS.）

4-2 実行委員会主催事業（ Colors,Future!Summit ）

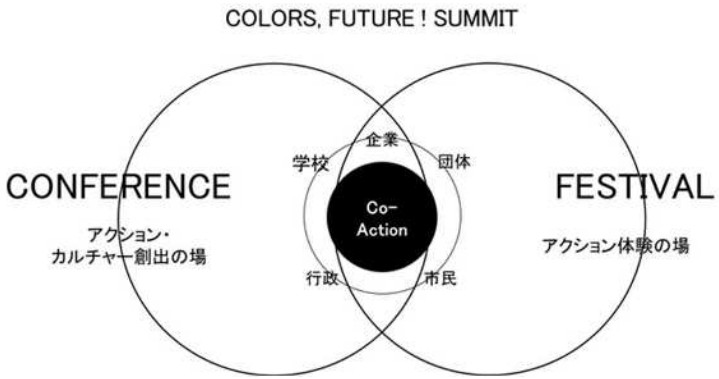
実行委員会主催事業を先導し、市制100周年記念事業「Colors, Future! Actions」のショーケースとして、これまでの100年で培われた川崎の魅力を再発見できる、誰もが楽しめる 『フェスティバル』 と川崎の可能性を共有し、未来づくりへの参加のきっかけとなる 『カンファレンス』 を組み合わせた、市制100周年からはじまる官民共創の「フェス＆カンファレンス」を「Colors,Future! Summit」として開催し、川崎のポテンシャルや魅力を広く発信していくことで、市民のシビックプライドの向上を図るとともに、将来的に自走していくことを目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度に実験的に開催した「Colors,Future!Summit 2023」の実施結果を踏まえ、「Colors,Future!Summit 2024」として「みんなの川崎祭」や「全国都市緑化かわさきフェア」等の屋外での賑わいを創出するイベントと開催時期と場所を合わせて、多くの方が一体的にかつ気軽に参加できるような工夫をしながら、市民のActionや連携するイベントを深堀りするカンファレンスプログラムやスポンサー等による話題のコンテンツを展開して、訪れる方が多様な楽しみ方ができるようなイベントを創出します。

令和7(2025)年度以降についても、市制100周年を契機に生み出された本イベントそのものが継続できるよう取組を進めます。

●取組イメージ



「カンファレンス」
川崎のポテンシャルや魅力を発信して未来づくりへの参加のきっかけを創出
川崎にゆかりのある方や有識者を招いて「あたらしい川崎」の可能性を共有

「フェスティバル」
屋外での賑わいイベントと連携して、川崎の魅力を再発見できる
誰もが楽しめるフェスティバルを実施

4-2 実行委員会主催事業（ Colors,Future!Summit ）

●「Colors,Future!Summit 2024」の開催概要

開催日　令和6年（2024）年11月2日（土）～3日（日）
テーマ 「はじめるを、はじめよう！」

- **フェスティバル** メイン会場　ラゾーナ川崎プラザルーファ広場
  〔連携イベント〕 ① みんなの川崎祭　② かわむすのおんがえし　など
- **カンファレンス** メイン会場　市役所本庁舎2階ホール
  サテライト会場　① UNI COFFEE ROASTERY
  ② ラゾーナ川崎プラザルーファ広場グランドステージ

キービジュアル

カンファレンス会場

市役所本庁舎

2階ホール

UNI COFFEE ROASTERY

フェスティバル＆カンファレンスサテライト会場

ラゾーナ川崎プラザルーファ広場&ルーファ広場グランドステージ

●主催　フェス＆カンファレンス製作委員会

HORIPRO
NTT東日本
EVERY DAY IS THE DAY
トップノック TopKnock
FRONTIER DIRECT
JTB 感動のそばに、いつも。

●スポンサー（8.1時点）

昭和大学 SHOWA University
CSD Customer Solutions Development
東急不動産ホールディングス

4-2 実行委員会主催事業（ Colors,Future!Summit ）

●会場ごとのコンセプト設定

来場者に各会場でどのようなコンテンツが展開されるのかイメージしやすいよう、会場の特徴や魅力を活かした会場ごとのコンセプトを設定し、カンファレンスのテーマを企画します。

11.3 A
100周年の川崎から、未来の「社会」を考えよう
Start! Innovation Table
川崎市役所本庁舎２Ｆホール

11.3 B
多様で多彩な、未来の「まち」を語り合おう
Join! Community Cafe
川崎市役所本庁舎１Ｆ UNI COFFEE ROASTERY

11.2-3 C
いま動きだしている、未来の「アクション」を体験しよう
Play! Future Park
ラゾーナ川崎プラザ ルーファ広場

●カンファレンテーマ（案）

A 11.3 Start! Innovation Table

Session A-①	Keynote
Session A-②	教育
Session A-③	まちづくり
Session A-④	地域経済
Session A-⑤	Closing Session

B 11.3 Join! Community Cafe

Session B-①	ローカル×コーヒー(カフェ)
Meet UP	
Session B-②	ナイトタイムエコノミー
Session B-③	FEM
Session B-④	未定
Meet UP	

C 11.2,3 Play! Future Park

Session C-①	Well-Being	Session C-④	フード
Experience C-①		Experience C-③	
Session C-②	グリーンボンド	Session C-⑤	若者×政治
Experience C-②		Experience C-④	音楽ステージ
Session C-③	LGBTQ		

4-3 実行委員会主催事業（みんなの川崎祭）

市制100周年記念事業及び全国都市緑化かわさきフェアを契機として、道路や公園などの公共空間を活用し、川崎で活躍している方々を中心にさまざまな主体が連携しながら、居心地の良いウォーカブルな空間を生み出し、面による賑わい創出のイベントやみどりを身近に感じてもらえる仕掛け等を実施することで、川崎の魅力の向上を図るとともに、取組を広く発信し、市民のシビックプライドの向上やみどりのまちづくりの機運醸成を図るとともに、将来的な公共空間の効果的かつ持続的な活用を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度に社会実験として実施した「みんなの川崎祭」の実施結果を踏まえ、全国都市緑化かわさきフェアの開催と時期を合わせ、全国都市緑化かわさきフェア会場である富士見公園までの動線である市役所通り及びその周辺の公共空間などを活用して、さまざまな主体と連携しながら「みんなの川崎祭」を開催し、賑わいの創出を図るとともにみどりを感じながら歩いて楽しめる空間を創出します。令和7(2025)年度以降、市役所通りにおける「みんなの川崎祭」などの賑わい創出イベントの継続を図るとともに、市内における公共空間を活用した取組の発展を図ります。

●取組イメージ

飲食・休憩スペースを道路上に設置し、
ウォーカブルな空間を創出

川崎を自慢したくなる魅力ある川崎の
コンテンツを集結

実行委員会参画団体等と連携した
さまざまな共創の取組の実施

4-3 実行委員会主催事業（みんなの川崎祭）

●令和6年度「みんなの川崎祭」開催計画概要

令和6(2024)年度は、交通規制区域を片側3車線から両側6車線に、ハローブリッジから砂子交差点までだった範囲を川崎駅前東交差点までにするとともに、新しく供用を開始した川崎市役所本庁舎を活用するなど、イベント範囲を昨年より拡大して実施します。
今後100年を見据え、川崎で活躍する人たちによる多彩な音楽・スポーツなどのステージや体験、みどりを身近に感じる休憩スペースや飲食ブースの設置、環境に優しいサステナブルな取組や市民との共創等によるアート展示など、居心地が良くウォーカブルなまちを体験できるイベントにしていきます。

●開催日時

令和6(2024)年11月3日(日) 11:00～16:00頃
（交通規制想定時間：9:00～18:30）

●開催場所

・市役所通り(DICE前から国道15号までの道路空間)
・川崎市役所本庁舎・第3庁舎(川崎区宮本町1)
・稲毛公園(川崎区宮本町7-8)
・ラゾーナ川崎プラザルーファ広場(幸区堀川町72-1)　ほか

●実施主体

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会・川崎市

●実施内容

・ブレイキンなどの川崎の若者文化やかわさきジャズとの連携など川崎のスポーツ・音楽を体感できるステージイベントの実施
・公共空間を有効活用した、みどりを身近に感じる休憩スペースや飲食ブースの設置
・環境に優しいサステナブルな取組や市民との共創等によるアート展示
・市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会参画団体と連携した企画の実施　など

4-3 実行委員会主催事業（Colors,Future! Summit2024・みんなの川崎祭等の連携開催）

●川崎駅周辺における一体的なイベントの実施

「Colors,Future! Summit 2024」、「みんなの川崎祭」とあわせて、川崎信用金庫主催による川崎ゆかりの店舗による物産展「かわむすのおんがえし」が11月2日～4日で開催される予定です。こうした同時期に行われるそれぞれのイベントが連携し、相互集客効果を図りながら、川崎駅周辺を面的に活用し、市制100周年を盛り上げていきます。

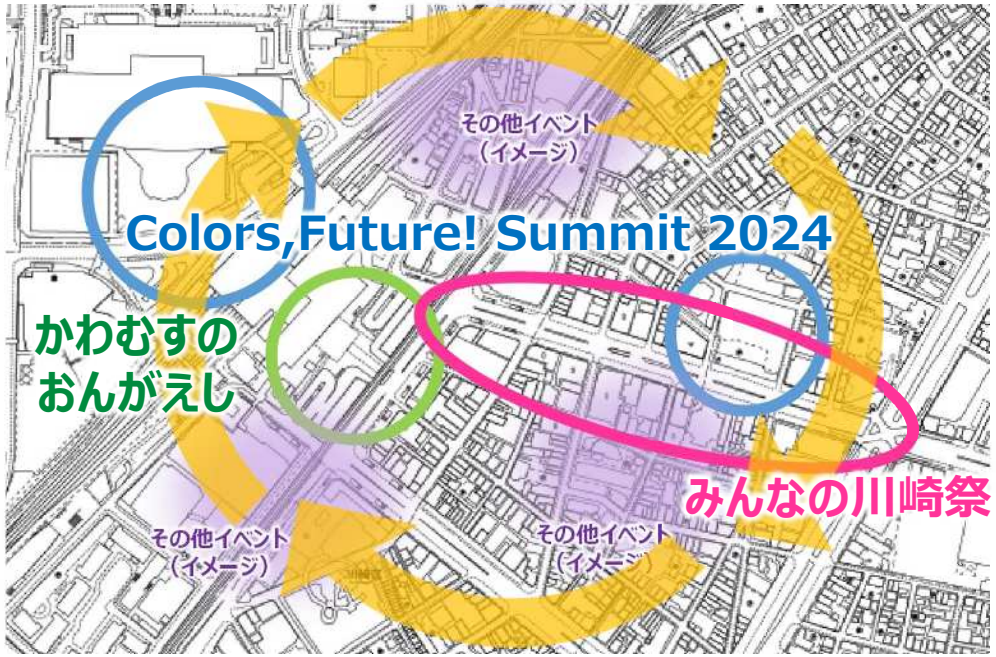
●一体的な広報の実施

同時期に行われるイベント広報を実施するにあたっては、多くの方々に分かりやすい情報を届けられるよう、共通のキャッチコピーやビジュアル等を用いた共通の広報物を作成するなど、主催者同士お互いに連携しながら、一体的かつ効果的な広報を実施していきます。

- **ポータルサイト**
  各イベントの公式ウェブサイトをつなぐ、連携イベント専用のポータルサイトを作成します。

- **タブロイド紙・ポスター・チラシ**
  多くの方々に来場・周遊していただけるよう、連携イベントの情報を集約した広報物を作成します。

- **広報CM**
  駅を利用する多くの方に広報・周知を行うため、アゼリアビジョンや北口自由通路のサイネージなどに放映する連携イベントの動画を作成します。



4-4 実行委員会主催事業（かわさき脱炭素プロジェクト）

市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェアを契機に、川崎市の脱炭素戦略（かわさきカーボンゼロチャレンジ2050）のもと、川崎で活動・活躍している企業・団体を中心に一層の連携を進めながら、市民や事業者が環境に良いアクションを行うことをより身近に感じられる事業を実施することで、市民のシビックプライドの向上や、サステナブルなまちづくりに向けた機運醸成を図るとともに、一人ひとりが自発的に環境に良いアクションをとる文化や新しいライフスタイルの形成を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、脱炭素プロジェクトの先行的取組として「宅配再配達削減」エコアクションの推進・普及に取り組み、宅配分野における市民の自発的な行動変容につながる仕組みについて検証を行うとともに、本検証より得られた結果から、脱炭素で注目を集めている他分野への展開、また、さまざまな事業主体とのさらなる共創モデルの構築について検討を進めます。

令和7(2025)年度以降、エコアクションを推進する取組分野を段階的に拡大しながら、市民の自発的なエコアクションの連鎖を促す仕組みの創出を目指します。

●目的と全体像

脱炭素プロジェクトの目的と全体像

4-4 実行委員会主催事業（かわさき脱炭素プロジェクト）

●「宅配再配達削減」エコアクションの概要

脱炭素プロジェクトの先行的取組として実施する「宅配再配達削減」エコアクションは、宅配便ロッカー（PUDOステーション）の利用促進により、宅配再配達を減らすことで、CO2の削減を目指すとともに、事業を通じて市民の環境意識の向上、行動の継続を図ることを目的としています。令和6（2024）年度は、市内15か所の宅配便ロッカーに地球環境問題等を周知するラッピング等を行い、市民に広く広報・周知を行うとともに、宅配便ロッカー利用者に川崎ゆかりの特典を提供するキャンペーンを実施し、初めての利用や継続利用を促します。さらに、宅配便ロッカーの利用に応じたエコアクション及びCO2削減の可視化を行うことで、これらの取組を通じ、環境に良い宅配受け取りのライフスタイルを目指します。

●実施期間：令和6（2024）年6月17日（月）～ 8月31日（日）

●実施主体：ヤマト運輸株式会社、Packcity　Japan株式会社、富士通株式会社、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

●実施内容：

①市民への広報・周知

市内15か所の宅配便ロッカーにラッピング等を行い、再配達による地球環境問題や物流問題の周知及び宅配便ロッカーの利用を促進します

②行動変容を促すキャンペーン

市民が市内の宅配便ロッカーでヤマト運輸の荷物を受け取った場合、川崎ゆかりの特典を提供し、初回利用及び利用の継続を促します

③市民の行動/CO2削減量可視化

宅配便ロッカーの利用に応じてアクションを可視化します。またそれによるCO2削減量を区ごとに表示します

4-5 実行委員会主催事業（音楽プロジェクト）

市制100周年記念事業を契機として、令和6(2024)年に20周年を迎える「音楽のまち・かわさき」の活動を加速させるプロジェクトとして、溝口駅前キラリデッキに誰もが楽しめるオープンな空間を設け、音楽を通じた「地域や世代を超えたコミュニティ」を生み出すことによる地域社会の活性化とオープンスペースで活動ができる場の提供による音楽・文化芸術が街と調和するモデルケースの創出にチャレンジし、市民の多彩な文化・芸術活動の場を通じてできた「人のつながり」から川崎らしさを取り入れた活力とうるおいのある地域社会づくりを目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、「みんなの川崎祭」や「Colors,Future!Summit」など他の実行委員会主催事業に参加し、お互いのイベントを盛り上げながら、11月に溝口駅前キラリデッキに木の温もりが感じられるステージを設置して、洗足学園音楽大学や地元企業・町内会等と連携しながら、音楽やダンスなどを「見て・感じて・楽しめる」憩いのスペースを創出する新たな賑わいイベントを実施します。

令和7(2025)年度以降、みぞのくちでの活動が継続され、このモデルが市内全域に広がり、それぞれの地域の特徴が取り入れられたコミュニティが生まれ、川崎が市民にとっての『住み続けたい街』になっていくことを目指していきます。

●取組イメージ

溝口駅前キラリデッキに憩いの
オープンスペース空間を創出

オープンスペースの活用イメージ
（普段は木の温もりを感じる憩いの空間 → イベント時はステージに変化）

4-5 実行委員会主催事業（音楽プロジェクト）

●ステージの管理運営団体の発足

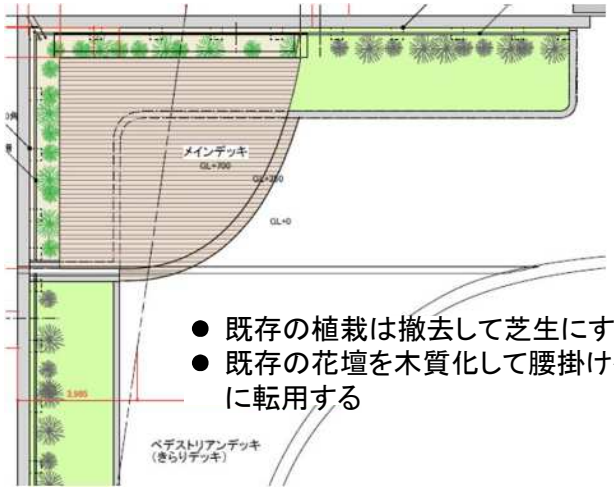
溝口駅前キラリデッキに設置するステージの維持管理とステージを利用したイベントの企画・運営を担う団体 「ここから未来プロジェクト推進協議会」の設立を目指し、令和6（2024）年度はその前進となる準備会を発足して、記念イベントの実施や誰でもステージが利用できるようにステージ利用に関する管理運営規程や利用案内等の整備を進めるとともに、警察と協議しながら夜間の防犯対策についても検討していきます。

◆【役員】 有限会社マリオレーベル（会長）、株式会社豊受（副会長）、協親自動車株式会社（監事）

◆【会員】 徳川法務事務所、高津区役所、川崎市市制100周年事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

●実証実験

本プロジェクトを通じて、道路管理者や交通管理者等と協議を行い、デッキ（道路）上にステージを設置して、安全性や有効性などを検証します。令和7（2025）年度以降に、この検証結果を踏まえ、国等で推進する道を活用した地域活動の円滑化のためのガイドラインや、にぎわいのある道路空間を実現するための制度を活用しながら、ステージの本格設置を目指し、持続可能な仕組みによる地域の魅力・価値向上を図ります。



- 既存の植栽は撤去して芝生にする
- 既存の花壇を木質化して腰掛けベンチに転用する

木の温もりを感じる憩いのオープンスペースを創出

4-6 実行委員会主催事業（みどりの共創プロジェクト）

これまでの川崎の100年を振り返り、これからの川崎をどのようなまちにしていくのか。そして、みどりが持つ力を使って、川崎らしく、次の100年により豊かな環境をどうつないでいくのか。全国都市緑化かわさきフェアの開催を機に、市民、企業、大学、行政等の多様な主体の共創により、『みどりでつなげる、暮らしやすく、住み続けたいまち』の実現を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度の事業案の検討を経て、『コミュニティ×みどり』をテーマに、みどりを通じてコミュニティを創造する取組を進めます。具体的には、公園など場所を決めてみどりを育てる体験のできる「グロウガーデン」の取組や、トラックなどを使用して場所を制限せずに身近にみどりに触れる機会を創出する「トラックガーデン」の取組と合わせて、様々な体験に触れるワークショップを実施し、みどりとのふれあい、人と人とのつながり、コミュニティをはぐくみます。これらの取組は、市内各所、及び来場者が多く注目の集まるフェア会場等で実践し、参加者等から意見を伺い、検証を行いながら取組を進めます。令和7(2025)度以降は、令和6(2024)年度までの経過を踏まえ、事業の精度を高め自走化を図っていきます。

●取組イメージ

コミュニティを育むトラックガーデン
「みどり」をキーワードとした出展も実施

コミュニティガーデンにおける農体験
@橘公園

映画上映会と合わせたワークショップ
@橘公園

4-6 実行委員会主催事業（みどりの共創プロジェクト）

●令和6年度「みどりの共創プロジェクト」計画概要

令和6(2024)年度は、『コミュニティ×みどり』をテーマに、グロウガーデン、トラックガーデンを活用したコミュニティの創造を図る取組を、市内各所で行うとともに、全国都市緑化かわさきフェア会場で連携イベントを行う。併せて令和7年度の自走化に向けた広報等を実施する。

●開催日時

令和6年度中

（月1回程度(個別事業)＋かわさきフェア連携2回）

●開催場所

・富士見公園・大師公園（川崎区）

・SUPERNOVA　KAWASAKI（幸区）

・福祉交流農園「VOVO」（中原区・高津区）

・橘公園・eM/PARK・Nokuchi-Lab.（高津区）ほか

●実施主体

グリーンハックかわさき（仮）

※現在9団体で構成

●実施内容

①グロウガーデン事業

・グロウガーデンPRイベント、グロウガーデンに関連する植育・食育・木育などにつながる生産者や地域団体によるマルシェ・ワークショップ等

②トラックガーデン事業

・全国都市緑化かわさきフェアとの連携イベント（秋：溝ノ口駅周辺にて開催される脱炭素×緑化×まちの横連携）等にて、みどりに関するワークショップやグリーンハックかわさきのPR実施等

4-7 実行委員会主催事業（提案型事業・まんなかフェス）

横のつながりが持てずに孤立して活動しているママたちに、子どもたちと一緒に楽しめる遊び場や息抜きできる場、交流ができる場を提供し、活動を知って、楽しんで、「私も！」と社会参加の第１歩を踏み出す機会となることを目指しています。こうした「武蔵小杉でママや家族も安心して楽しめる場所・機会をつくりたい」という思いのもと、市内で活躍する女性が中心となって「まんなかフェス実行委員会」を立ち上げ、平成30年から武蔵小杉周辺で毎年イベントを実施しています。

●取組概要

令和6（2024）年度は、毎年実施しているマルシェ＆ワークショップ、音楽・ダンスステージに加えて、市制100周年記念事業として市民参加型のパレードに挑戦し、地域の方々と一緒に市制100周年をお祝いしながら、川崎を知って・関わって・好きになってもらえるよう盛り上げます。

令和7(2025)年度以降についても、市制100周年を契機として設立した、「一般社団法人まんなかフェス」を中心に仲間を増やしながら活動を拡大して取組を進めます。

※昨年度開催実績

開催日　：令和5(2023)年10月7日、8日
来場者数：約80,000人
出店数　：108ブース
ステージ数：27団体（868名）

4-7 実行委員会主催事業（提案型事業・まんなかフェス）

●まんなかフェス2024開催概要

開催日　　：9月28日（土）、9月29日（日）　10:00～17:00（小雨決行）※パレード開催：28日（土）（予備日29日（日））

会　場　　：こすぎコアパーク/小杉町21号線道路/210号線道路/東電私道/コスギサードアヴェニューサウスパーク

提案・共創事業者：一般社団法人まんなかフェス/株式会社カリヨン・カンパニー

マルシェ＆ワークショップ

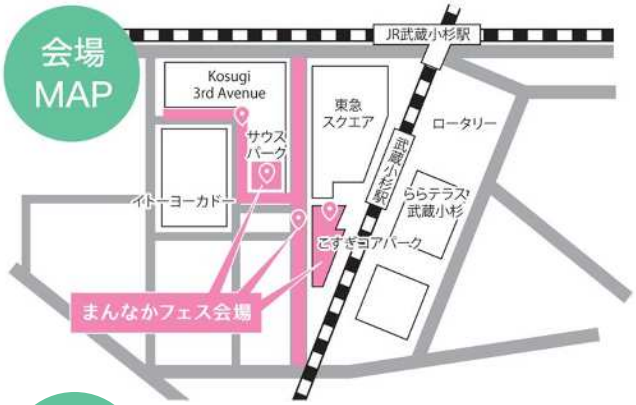
・公募により募集した市内で活躍するハンドメイドショップ・飲食店、大人も子供も楽しめるワークショップなど。　出店数：78か所

ステージ

・市内の音楽教室やダンスチーム等による発表。
ステージ登壇数：9月28日（土）10組　9月29日（日）17組
※29日（日）は、こすぎコアパークに加え、
Kosugi 3rd Avenueにもステージを設置。

風とリズムのパレード

・市制100周年記念で初めて実施する市民参加型パレード『風とリズムのパレード』
・多様性を表現する色合いとかわさきフェアをイメージし、花とみどりをモ チーフにした衣装に身を包み、音楽やダンスのプロ、セミプロ120名と事前に実施する楽器製作ワークショップに参加した市民80名の総勢200名で隊列を組んで武蔵小杉駅周辺を1周するパレードを行います。



4-8 実行委員会主催事業（提案型事業・子どもの力で川崎の未来を変えるプロジェクト）

子どもたちが地域の産業や文化に触れ、自らのアイデアでエコでクリーンなまちづくりを実現する場を提供することなどにより、子どもたちの主体性とリーダーシップを育成し、持続可能な社会の実現を目指します。

●取組概要

イベント名	日時	場所	事業内容
① こどものまち仕事体験イベント（ミニたまゆり※）	11月16日(土)・17(日) 10:00～16:00	田園調布学園大学	子どもたちが地域産業や文化を体験できる場や主体的にまちづくりに参加する場を提供する
② 共創子ども会議	6月～11月まで 全6回開催		市内の小中学生を対象とした「こどものまち仕事体験イベント（ミニたまゆり）」の準備をする子どもたちによる会議。 こども-大学生-企業・団体の3者が連携して仕事体験の内容等を検討
③ 世界こども地域合衆国サミット	11月17日(日) 13:00～15:00		ドイツ、ウクライナ、日本全国の子どもの代表を集めた国際会議を開催
④ メタバース×リアル謎解きツアー	メタバース=7月～12月 リアル＝7月27日～8月31日	メタバース空間 7区の公園等	川崎に因んだ「謎解きツアー」をメタバース×リアルで開催

●提案・共創事業者

田園調布学園大学、一般社団法人デジタル田園都市国家構想応援団、NPO法人ミニシティ・プラス、CHEERS株式会社、
一般社団法人 SDGs Innovation HUB、一般社団法人CePiCみんなの地球公園国際コミュニティー

※ミニたまゆり

ドイツのミニ・ミュンヘン子どものまちを参考にした子どもたちのためのイベント。平成17(2005)年から田園調布学園大学が中心となり開催
田園調布学園大学の最寄り駅のたまプラーザ駅・百合ヶ丘駅にちなんで命名

4-8 実行委員会主催事業（提案型事業・子どもの力で川崎の未来を変えるプロジェクト）

●取組内容

（1）こどものまち仕事体験イベント（ミニたまゆり）

市内のさまざまな企業の仕事を体験することを通じて、企業や、自分が住んでいるまちへの　理解と愛着を育むことを目指します

日　時　：11月16日（土）・17日（日） 10:00～16:00
場　所　：田園調布学園大学キャンパス、メタバース上空間等
対　象　：5歳～中学3年生・保護者等
参加人数：子ども・保護者等2,500人（想定）
参加決定企業・団体：12団体（8/1時点）
川崎フロンターレ、北野書店、大興印刷、プラットワークス、ジェイコム等

子どもレストラン（イメージ）

（2）世界こども地域合衆国サミット

ドイツやウクライナの子どもの代表、全国の子どもの代表を招待し、子ども首脳会議を開催
川崎市がホスト国（地域）となり、川崎市の子どもへの取組を紹介します。会議には、大人の代表（政治家・企業の代表）も参加し、子どもと同じ立場で議論します

日　時　：11月17日（日） 13:00～15:00
場　所　：田園調布学園大学とメタバース・HP等
対　象　：子ども-全国・世界の「こどものまち」の代表
大 人-政治家、行政機関・企業等の代表
参加人数：20～100人

（3）メタバース×リアル謎解きツアー

川崎市の企業や文化等に因んだ「謎解きツアー」をメタバース×リアルで開催します

日　時　：メタバース ＝7月27日（土）～ 12月末、リアル会場＝7月27日（土）～ 8月31日(土)
場　所　：メタバース空間、リアル会場＝大師公園、富士見公園、夢見ケ崎動物公園、子ども夢パーク、青少年の家、生田緑地、黒川野外活動センター
参加人数：10,000人（想定）

5 川崎市主催事業

市主催事業は、川崎市の各局区が所管する施策・事務事業に取り組む中で、市制100周年を契機として、一歩先を目指す＋αのチャレンジを行うものです。
令和5（2023）年度の準備期間においては、市制100 周年・全国都市緑化かわさきフェアの令和6（2024）年度の記念事業を見据えたプレイベントや機運醸成に向けたPRなどに取り組みました。
令和6(2024)年度については、令和5(2023)年度の取組を踏まえながら、「市制100周年を祝い、盛り上げるイベント開催などの取組」、「市制100周年を彩る、地域ごとの特徴ある取組」、「これからの100 年を担う若年層への取組」など、各局区において、さまざまな記念事業を効果的に展開しています。

【令和6(2024)年度の取組】(111事業 ※令和6(2024)年度予算案で新規・拡充とした事業)

○市制100周年を祝い、盛り上げるイベント開催などの取組（20事業）
さまざまなイベントにおいて、市制100周年を記念した特別な事業を展開します

○市制100周年を彩る、地域ごとの特徴ある取組（41事業）
各区における地域の特徴や資源等を活かした特徴的な事業を展開します

○これからの100 年を担う若年層への取組（23事業）
子どもたちの成長・発達段階に応じて、市制100周年記念事業を実施します

○市制100周年のPR及びさまざまな取組（27事業）
さまざまな機会を捉えながら、川崎の歴史を踏まえた市制100周年のPR等を実施します

5 川崎市主催事業（令和5(2023)年度におけるプレ事業の実施状況）

●実施事例　【令和5(2023)年度の取組】(59事業 ※令和5(2023)年度予算案で新規・拡充とした事業)

「かわさき多摩川マラソン」【市民文化局】

ACTION 13 スポーツ　ACTION 06 チアアップ　ACTION 10 Well-being

令和5（2023）年11月19日、等々力陸上競技場周辺で実施。市制100周年プレ大会として、車いすランや未就学児部門の創設、新たに特別支援学校生徒の招待を行うなど、誰もが楽しめる大会として開催しました。

「なかはらコアまつりプレイベント」【中原区役所】

ACTION 09 イベント・祭

令和5（2023）年8月26日、市制100周年プレイベントとして武蔵小杉駅こすぎコアパーク周辺で実施。100周年特別企画として区民やプロ楽器奏者など約100人での合奏や盆踊りなどを実施し、約14,000人の方に御来場いただきました。

「園児と“身近な100探険”」【こども未来局】

ACTION 10 Well-being　ACTION 04 ネクストジェネレーション　ACTION 14 学び

令和5（2023）年8月から公立保育所内で、園児が身近にあるさまざまな物事に興味を持ち、調べ、伝える楽しさを積み重ねられるよう、「100」をテーマに、100個集める・100歩進む・100年後等、各園いろいろな100のアイディアを集め、異年齢での交流や、子どもたちの「発見」に繋がる活動を実施しました。

「企画展示キャラバン」【環境局】

ACTION 08 サスティナブル　ACTION 01 グリーン・コミュニティ　ACTION 14 学び

令和6（2024）年2月から3月にかけて、川崎市役所本庁舎25階展望ロビー等において、市制100周年記念プレ事業として、公害対策など環境の歴史を振り返り、未来の環境に向けた行動を考えるきっかけとする「企画展示キャラバン」を実施しました。

5 川崎市主催事業（令和6(2024)年度における記念事業の実施状況）

●実施事例 【令和6(2024)年度の取組】(111事業 ※令和6(2024)年度予算案で新規・拡充とした事業)

「アルテリッカしんゆり」

【市民文化局】

令和6（2024）年4月4日から5月12日まで川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）を開催し、幼稚園や生田緑地、商業施設等で、フルート演奏やブレイキン、ダブルダッチのパフォーマンス、体験会等、100周年及びかわさきフェアのコンセプトに合う公演を行い、合計20,074人が来場しました。

「国史跡橘樹官衙遺跡群 橘樹歴史公園オープン」

【教育委員会事務局】

令和6（2024）年5月18日、橘樹歴史公園のオープン記念式典の中で市制100周年を祝うとともに、古代の川崎を体感する「雅楽」の実演等を行い、市内外の人々約460人が参加しました。

「こども文化センター及びわくわくプラザでのイベント」【こども未来局】

モザイクアートポスター作成のため、全こども文化センター・わくわくプラザにおいて、利用者の写真撮影を実施するとともに、市制記念日である令和6（2024）年7月1日に、全こども文化センターをオンラインで繋いでビンゴ大会を実施し、わくわくプラザからの参加者を合わせて、合計3,729人が参加しました。

「かわさきスペシャルサポーターとのコラボ事業」

【総務企画局】

令和6（2024）年6月22日と23日、コミュニティ放送局・かわさきFMでSHISHAMO、sumikaが出演するラジオ番組「すぺさぽ談話室」を各1回放映しました。Webでメッセージを受け付け、スペシャルサポーターがリスナーからの相談に答えたほか、川崎のグルメやお勧めスポット紹介などを通じ、川崎の魅力を発信しました。

5 川崎市主催事業（これから実施予定の記念事業）

●今後の主なスケジュール

R6

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
なかはらコアまつり【中原区役所】	多摩川・川崎・小杉・鷺沼・登戸等公共空間活用イベント【まちづくり局・建設緑政局等】						
なつやすみ野外上映会【麻生区役所】		市役所通りライトアップ点灯開始【建設緑政局】		かわさきマイスターによる記念品完成【経済労働局】			みんなのかわさき大合奏【市民文化局】
記念ベンチの設置【宮前区役所】		生田地区における100周年記念植樹【多摩区役所】	かわさき多摩川マラソン開催【市民文化局】	第45回かわさき市民祭り【経済労働局】	川崎臨海部の未来を考えるシンポジウム【臨海部国際戦略本部】		景観意識啓発のための動画完成【まちづくり局】
		学校e～ね★サミット全市交流会【教育委員会事務局】					川崎大空襲や戦時下のモノクロ写真のカラー化【市民文化局】
さいわいにぎわいフェス【幸区役所】		100周年記念川崎みなと祭り【港湾局】					
		川崎市制記念多摩川花火大会【経済労働局】				民家園における桜の植樹【教育委員会】	
	SDGs Month【総務企画局】		キラリデッキリニューアル【高津区役所】				
			稲毛公園ビオフラワーアート【川崎区役所】				

企画展「曽谷朝絵　Colorings」(8/3～8/16)、企画展「爆誕！！かわさき100年物語」(10/11～2/24)【市民文化局】

川崎の発展と環境の歴史を振り返り未来を考える環境企画展(①7/27～8/25②10/19～11/17③12/6～18 ④3/22～4/13)【環境局】

6-1 実行委員会参画団体主催事業

実行委員会参画団体が自ら事業を実施し、市制100周年を盛り上げるとともに、「Colors, Future! Actions」の取組が市全体に広がっていくよう機運醸成を図ります。登録いただいた事業について、公式WEBサイトでの発信や特集記事化、メールマガジンやニュースレター、ラジオ番組の活用など、多様な広報媒体にて積極的にPRを行います。

●登録事業数：166件（8/1現在）

1,700名以上が参加した
謎解き街歩きイベント
（川崎青年会議所）

送電鉄塔設置したサイネージ
で100周年PR動画を配信
(東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社)

100周年記念特設コーナーを
設置した書店
(北野書店)

クラフトビールメーカー
とキッチンカーが集まる
「川崎クラフト夏祭り」
**(南武線クラフトビール
実行委員会)**

100周年をテーマに参画団体が
取組をPRできる「かわさき100ラジ」
(かわさきFM)

社用の自動車、バイク、自転車等に100周年ステッカー
を貼って市制100周年を応援
(城南信用金庫、川崎信用金庫、神奈川東部ヤクルト販売株式会社、郵便局など)

川崎をテーマにケーキイラストを募集
入賞者にはパティシエがイラストを本物のケーキに再現
(川崎日航ホテル)

6-2 パートナー主催事業

市民や実行委員会に参画していない企業、団体等が、記念事業に参加できるしくみとして「パートナー制度」を設け、記念事業の趣旨に賛同する多くの方に自ら事業を実施していただき、オール川崎市で市制100周年を盛り上げます。

●登録事業数：84件（8/1現在）

100周年コースター企画第1弾には市内の12の飲食店が参加
現在、第2弾企画への参加者を募集中

市制100周年記念セール

株式会社大山組×川崎フロンターレのコラボによるX写真投稿キャンペーン

町内会・自治会の取組

川崎市市制施行100周年記念
川崎市・益田市交流　石見神楽特別公演
（協賛：日本電気株式会社）

6-3 市民、企業、団体等の機運醸成

説明会や交流会などを開催し、実行委員会参画団体の主体的な取組を促進するとともに、
市制100周年記念事業公式WEBサイトやニュースレターなどによる、さまざまな効果的な情報発信を行い、
市民、企業、団体等の「Colors, Future! Actions」への参加を促します。

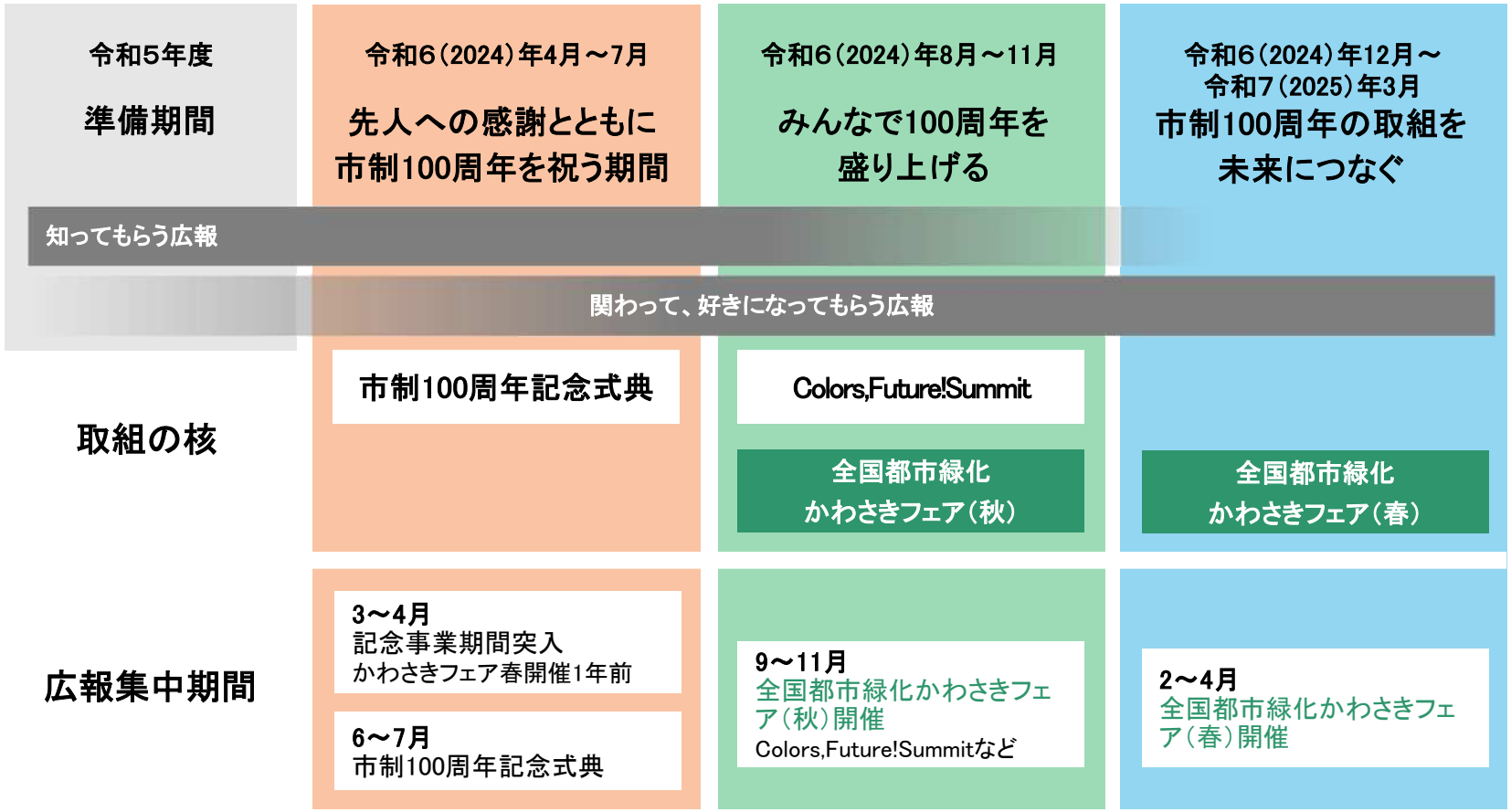
説明会や交流会の開催（昨年度）
（令和6（2024）年度は8月28日に交流会を開催予定）

公式WEBサイト情報発信

7 広報について

●取組の核と連動した集中的な広報の実施

記念事業期間における広報は、**広報のコンセプト「知って、関わって、好きになってもらう」**に沿って、時期ごとに設定した「取組の核」と連動した広報集中期間を設け、事業と広報を一体的に展開しています。



7 広報について

【主な取組①】 市制100周年メインビジュアル・バリエーションビジュアルの活用

●メインビジュアル

メインビジュアルは、「市制100周年」を
ダイレクトに表現し、さまざまな広報物に活用

●バリエーションビジュアル

バリエーションビジュアルは、まちなかで生み出される様々な「アクション」の写真を活用し、メインビジュアルとセットでデジタルサイネージやシティドレッシングなどで展開

これまで制作したバリエーションビジュアル

ミューザ川崎とコラボレーションしたバリエーションビジュアル

7 広報について

【主な取組②】 主要駅周辺等のシティドレッシング

市制100周年のメインビジュアル・バリエーションビジュアルを活用し、市内各主要駅周辺を中心に広報物を掲出

川崎駅

鹿島田駅

武蔵小杉駅

武蔵溝ノ口駅

鷺沼駅

登戸駅

新百合ヶ丘駅

【主な取組③】 ノベルティグッズ・広報物の活用

Actionラベルシール

コースター

※市制100周年をPRしていただける市内飲食店を募集し、飲食店発の機運醸成の取組を推進

ステッカー

※参画団体の社用自動車・自転車に貼ってPRしていただくなど、参画団体も市制100周年のPRに協力

7 広報について

【主な取組④】 公式ウェブサイト・ニュースレター

さまざまな世代に情報が届くようウェブサイトやニュースレターなどを組み合わせて広報を展開

●実行委員会公式ウェブサイト

ビュー数

令和5（2023）年度月平均
49,000 ビュー

令和6（2024）年4～7月 月平均
336,000 ビュー

Action登録数

令和5（2023）年度月平均
11 アクション

令和6（2024）年4～7月 月平均
38 アクション

●ニュースレター

令和6（2024）年
1月　創刊号発行
5月　第2号発行
10月　第3号発行予定

【主な取組⑤】 イベントブース出展によるPR

4月　アジアンフェスタ

5月　向丘つながるサンデー・JFEふれあい祭り

ブース出展時に行った認知度調査結果

2024年が市制100周年であることを
知っている人の割合

令和5度平均
約65%

令和6年度平均
約90%

7 広報について

【主な取組⑥】 広告協賛の活用

① デジタルサイネージ	みぞのくち新都市株式会社、株式会社OPA、銀座ホールディングス株式会社、武蔵小杉東急スクエア、住商アーバン開発株式会社、公益財団法人川崎市産業振興財団・京急サービス㈱共同事業体
② 広告出稿	株式会社タウンニュース社川崎支社、川崎読売会、日本航空株式会社
③ 広告掲出	東日本旅客鉄道株式会社、株式会社 チッタ エンタテイメント、川崎鶴見臨港バス株式会社、スナイプバレー合同会社、川崎アゼリア株式会社、株式会社よみうりランド
④ 番組参加枠	かわさきFM

広告協賛例

武蔵小杉東急スクエア
（デジタルサイネージ）

川崎読売会
（休刊広告）

川崎鶴見臨港バス株式会社
（ステッカー掲出）

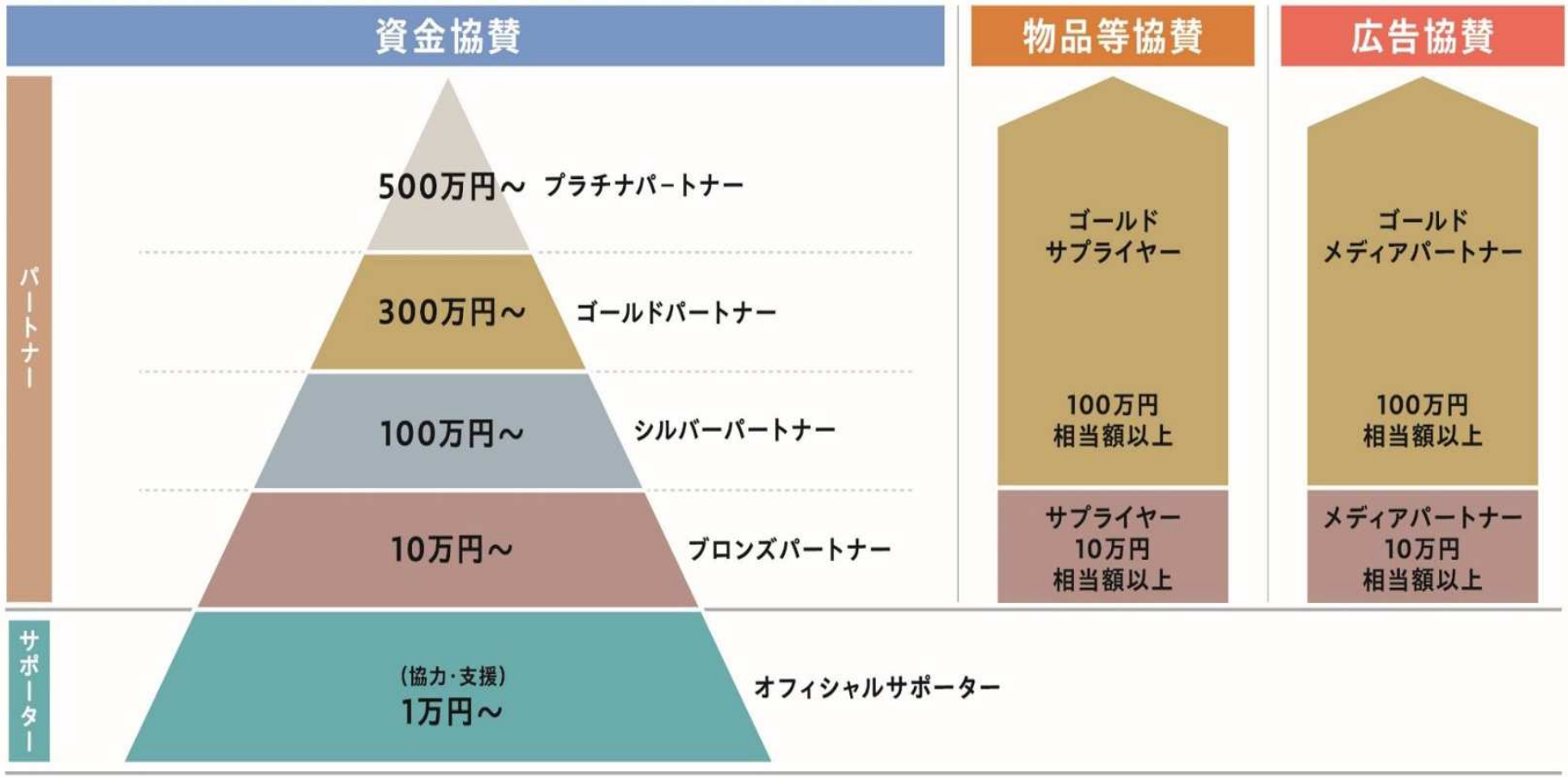
かわさきFM
（ラジオ番組参加枠）

8 協賛について

●協賛計画

実行委員会が主催する記念事業全体への一般協賛と、実行委員会主催事業や緑化フェア事業で独自に設定する個別事業への協賛について、それぞれの趣旨に賛同していただいた個人・企業・団体等から協賛を募って記念事業に取り組んでいます。

協賛ランク（一般協賛）



8 協賛について

●協賛の申込状況

※8月1日時点

協賛等種別	金額（税抜き）	内 訳	
		協賛ランク	件数
資金協賛 ※申込締切 令和6(2024)年8月31日	【134先】 119,115,000円	プラチナパートナー （500万円～）	15
		ゴールドパートナー （300万円～）	2
		シルバーパートナー （100万円～）	27
		ブロンズパートナー （10万円～）	81
		オフィシャルサポーター （1万円～）	9
物品等協賛	【42先】 83,476,208円	ゴールドサプライヤー （100万円相当額～）	33
		サプライヤー （10万円相当額～）	9
広告協賛	【16先】 62,869,814円	ゴールドメディアパートナー （100万円相当額～）	14
		メディアパートナー （10万円相当額～）	2
寄附	29,240円	-	-
合計	265,490,262円		

8 協賛について

●協賛特典の提供状況

○市制100周年ポスターへの企業・団体名掲載

・**掲出時期**：令和6(2024)年4月～

・**掲載枚数**：各4,000枚程度

・**主な掲出先**：実行委員会参画団体、区役所・図書館・市民館、
保育所、小・中・高等学校、金融機関、
コンビニエンスストア、高齢者施設　など

○協賛ボードへの企業・団体名掲載　※今後の実行委員会主催事業でも掲出予定

【かわさき飛躍祭】

・**掲出時期**：令和6(2024)年6月29日(土)

・**掲出場所**：かわさき飛躍祭会場(等々力緑地)

【みどりの共創プロジェクト】

・**掲出時期**：令和6(2024) 年6月19日(水)・26日(水)
7月13日(土)・17日(水)・27日(土)・28日(日)

・**掲出場所**：Nokuchi,Lab、日進町こども文化センター、橘公園　など

○式典会場・エントランスホール内での広報、式典プログラムへの企業・団体名掲載

・**時期**：令和6(2024) 年7月1日(月)

・**場所**：ミューザ川崎シンフォニーホール

・**内容**：①協賛ボードへの企業・団体名掲載
②協賛企業のCM放映
③式典プログラムへの企業・団体名掲載

9 目指すレガシー

※川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors,Future! Actionsプラン」（令和6(2024)年3月改定策定)から引用

記念事業に取り組む中で、多様な主体が力をかけ合わせて生まれたActionや、シビックプライドの高まりを活かしながら、次の100年に向けて、自らまちに関わり、まちを盛り上げる市民、企業、団体の方々とともに川崎を持続的に発展させ、「あたらしい川崎」を生み出していきます

市制100周年を機に生まれたつながりやActionを持続的に発展

市制100周年を契機として生まれたつながりや多様な主体が力を掛け合わせて生まれたActionを、次の100年に向けて活かし育てながら、川崎を持続的に発展させていくことを目指します。

共創による新たなかけ合わせが
生まれやすい機運を醸成

100周年を機に生まれた事業
「Colors,Future!Summit」
「みんなの川崎祭」などの事業の継続・発展

一緒に盛り上げた記念事業を経て、川崎のファンが増加

川崎を知って、関わって、好きになる記念事業の実施により、市民一人ひとりのシビックプライドの醸成を図るとともに、自らまちに関わり、まちを盛り上げる市民、企業、団体の方々の増加を目指します。

川崎を知って関わって好きになる
子どもたちが増加

自らまちに関わり、まちを盛り上げ
る市民等が増加

川崎のポテンシャルや魅力を高める取組を加速

市制100周年を機にチャレンジすることで、さまざまな分野の取組を加速させることを目指します。

車道の活用や通りのライトアップなど
により公共空間の活用が加速

脱炭素や音楽、若者文化など、
川崎の得意分野を伸ばし、
より魅力的なまちに

障がいの有無など関係なく
より誰もが暮らしやすいまちに

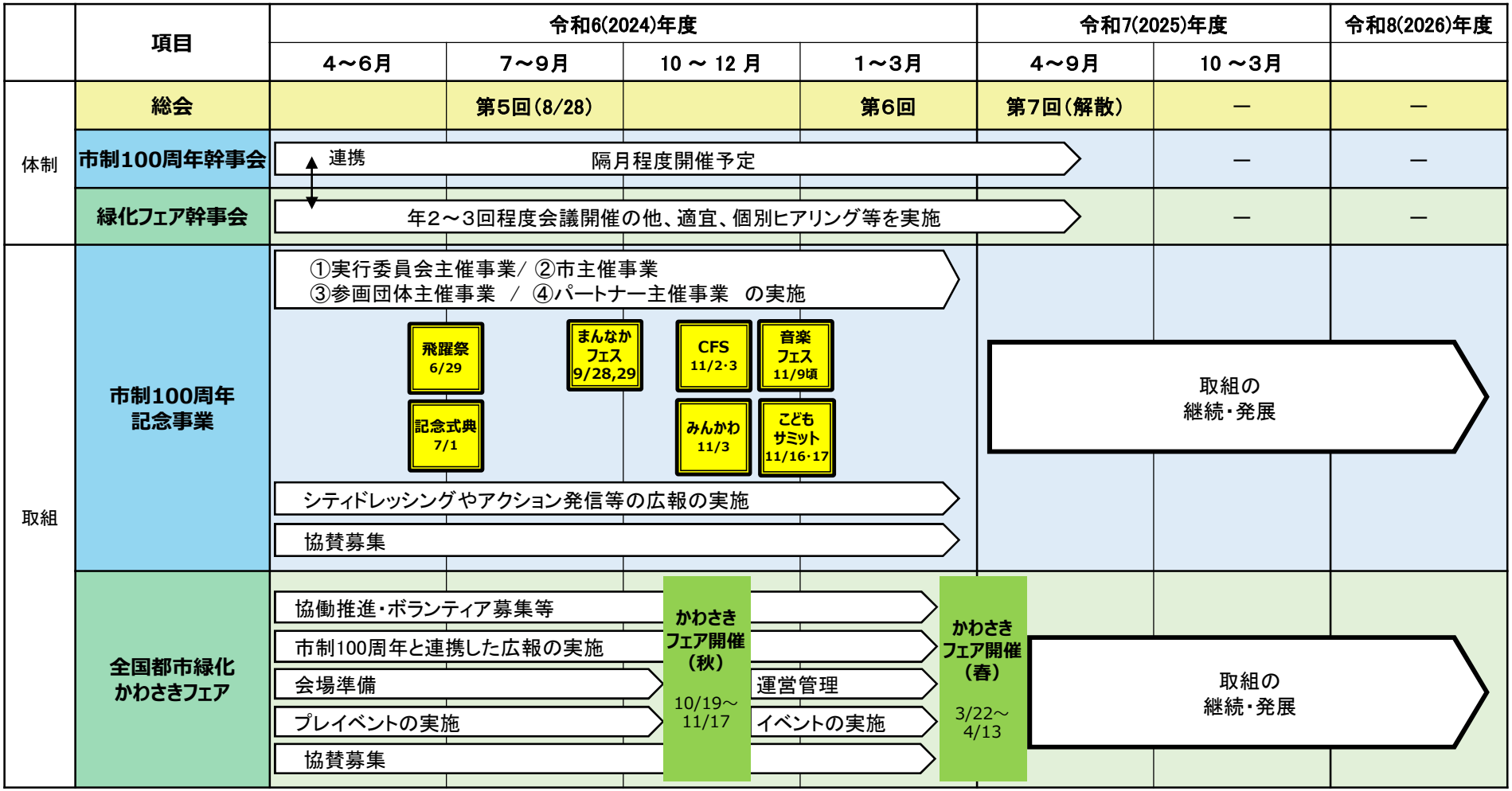
全国都市緑化かわさきフェアのレガシー

フェアをきっかけに、市民、団体、企業等の多様な主体との協働・共創により、日常的に憩い、集い、賑わう質の高いみどりとオープンスペースを創出するとともに、日常の暮らしの中にみどりが溶け込み、みどりを通して、人と人、人とまちのつながりを生み出すことを目指します。

日常的に憩い、集い、
賑わうみどりと
オープンスペースを創出

日常の中にみどりが
溶け込み、みどりを通して
つながりを生み出す

地域のやりたいを
叶えることができる
地域の個性があふれる公園に

10 今後のスケジュール

・実行委員会主催事業については、「実施計画」に基づき、市民、企業、団体等との共創により、事業を実施していきます
・各主体で実施する事業については、実行委員会公式WEBサイトを中心にさまざまなメディアを通じて情報発信を行います
・記念事業の実施結果等を踏まえ、令和7(2025)年度以降への取組の継続・発展に向けた検討を行います